

令和9年度開設予定の大学の学部等の設置届出一覧（令和8年4月分）

1 大学の学部設置 14 校

令和8年4月分

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
公立	福山市立大学	情報工学部 情報工学科	80	広島県福山市	公立大学法人 福山市立大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	都市経営学部 都市経営学科〔定員減〕 (△30)
私立	東北学院大学	未来探究科学部 デジタル構想学科	110	宮城県仙台市	学校法人 東北学院	・特になし。	文学部 教育学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 英文学科〔定員減〕 （3年次編入学定員）〔定員減〕 歴史学科〔定員減〕 (△70) (△30) (△2) (△20) 経済学部 経済学科〔定員減〕 (△30) 経営学部 経営学科〔定員減〕 （3年次編入学定員）〔定員減〕 (△11) (△2) 法学部 法律学科〔定員減〕 (△15) 工学部 機械知能工学科〔定員減〕 電気電子工学科〔定員減〕 環境建設工学科〔定員減〕 (△5) (△20) (△15) 地域総合学部 地域コミュニティ学科〔定員減〕 政策デザイン学科〔定員減〕 (△15) (△10) 情報学部 データサイエンス学科〔定員減〕 (△10) 国際学部 国際教養学科〔定員減〕 (△10)
私立	目白大学	韓国学部 韓国語学科	80	東京都新宿区	学校法人 目白学園	・経営学部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・保健医療学部作業療法学科の収容定員未充足の是正に努めること。	外国語学部 韓国語学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 英米語学科〔定員減〕 (△60) (△20) 保健医療学部 作業療法学科〔定員減〕 (△20)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	東洋大学	環境イノベーション学部 環境イノベーション学科	140	埼玉県川越市	学校法人 東洋大学	・経営学部第2部経営学科の収容定員超過の是正に努めること。	理工学部 機械工学科〔定員減〕(△54) 応用化学科〔定員減〕(△33) 都市環境デザイン学科〔定員減〕(△13) 文学部第2部 日本文学文化学科〔定員減〕(△5) 教育学科〔定員減〕(△5) 経済学部第2部 経済学科〔定員減〕(△20) 社会学部第2部 社会学科〔定員減〕(△10)
私立	日本女子大学	経済学部 経済学科	99	東京都文京区	学校法人 日本女子大学	・家政学部児童学科(通信教育課程)の収容定員未充足の是正に努めること。 ・食科学部食料学科(通信教育課程)の収容定員未充足の是正に努めること。	家政学部 家政経済学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 文学部 英文学科〔定員減〕(△14)
私立	金城学院大学	心理学部 多元心理学科	110	愛知県名古屋市	学校法人 金城学院	・文学部国際英語学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・文学部音楽芸術学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・デザイン工学部建築デザイン学科、情報デザイン学科の収容定員未充足の是正に努めること。	人間科学部 多元心理学科(廃止) (3年次編入学定員) ※令和9年4月学生募集停止
私立	日本福祉大学	総合政策学部 総合政策学科	180	愛知県東海市	学校法人 日本福祉大学	・福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科(通信教育課程)の収容定員超過の是正に努めること。 ・社会福祉学部社会福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・教育・心理学部こども学科、学校教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・工学部工学科の収容定員未充足の是正に努めること。	社会福祉学部 社会福祉学科〔定員減〕(△180) 教育・心理学部 こども学科〔定員減〕(△40)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	愛知大学	社会情報学部 社会情報学科	185	愛知県名古屋市	学校法人 愛知大学	<ul style="list-style-type: none"> ・文学部心理学科、歴史地理学科、日本語日本文学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・経済学部経済学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・法学部法学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・経営学部会計ファイナンス学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・現代中国学部現代中国学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・地域政策学部地域政策学科の収容定員超過の是正に努めること。 	法学部 法学科〔定員減〕 (Δ20) 経済学部 経済学科〔定員減〕 (Δ35) 経営学部 経営学科〔定員減〕 (Δ65) 会計ファイナンス学科〔定員減〕 (Δ15) 文学部 人文社会学科〔定員減〕 (Δ50)
私立	京都女子大学	食科学部 食物栄養学科 食マネジメント学科	80 60	京都府京都市	学校法人 京都女子学園	・特になし。	家政学部 食物栄養学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 (Δ120) 文学部 英語文化コミュニケーション学科〔定員減〕 (Δ10) 発達教育学部 教育学科〔定員減〕 (Δ10)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	龍谷大学	情報学部 情報学科 (3年次編入学定員)	130 3	滋賀県大津市 京都府京都市	学校法人 龍谷大学	・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	<p>先端理工学部 知能情報メディア課程（廃止） (3年次編入学定員) (△103) (△2)</p> <p>※令和9年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和11年4月学生募集停止)</p> <p>環境科学課程（廃止） (3年次編入学定員) (△88) (△2)</p> <p>※令和9年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和11年4月学生募集停止)</p> <p>数理・情報科学課程〔定員減〕 (△17) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△1)</p> <p>電子情報通信課程〔定員減〕 (△3) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△1)</p> <p>機械工学・ロボティクス課程〔定員減〕 (△4) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△1)</p> <p>応用化学課程〔定員減〕 (△3) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△1)</p> <p>文学部 真宗学科（廃止） (△145) (3年次編入学定員) (△6)</p> <p>※令和9年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和11年4月学生募集停止)</p> <p>仏教学科〔定員減〕 (△2) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△2)</p> <p>哲学科〔定員減〕 (△2) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△5)</p> <p>歴史学科〔定員減〕 (△5) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△1)</p> <p>日本語日本文学科〔定員減〕 (△1) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△1)</p> <p>英語英米文学科〔定員減〕 (△1) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△1)</p> <p>経済学部 国際経済学科（廃止） (△240) (3年次編入学定員) (△5)</p> <p>※令和9年4月学生募集停止 (3年次編入学定員は令和11年4月学生募集停止)</p> <p>経済学科〔定員減〕 (△1) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△2)</p> <p>政策学部 政策学科〔定員減〕 (△2) (3年次編入学定員) (△5)</p> <p>国際学部 国際文化学科 (△5) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△7)</p> <p>グローバルスタディーズ学科 (△7) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△7)</p> <p>農学部 生命科学科 (△7) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△10)</p> <p>農学科〔定員減〕 (△8) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△3)</p> <p>食品栄養学科 (△3) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△4)</p> <p>食料農業システム学科〔定員減〕 (△4) (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△8)</p> <p>令和9年4月名称変更予定 先端理工学部 → 理工学部 経済学部 現代経済学科 → 経済学科</p>

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	梅花女子大学	情報メディア学部 情報メディア学科 総合心理学部 総合心理学科	70 90	大阪府茨木市	学校法人 梅花学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(情報メディア学部情報メディア学科) ・文化表現学部国際教養学科、舞台芸術表現学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・食文化学部食文化学科、管理栄養学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・看護保健学部口腔保健学科の収容定員未充足の是正に努めること。	文化表現学部 情報メディア学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 心理こども学部 こども教育学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 心理学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止
私立	神戸親和大学	心理学部 心理学科	55	兵庫県神戸市	学校法人 親和学園	・教育学部スポーツ教育学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・教育学部教育学科(通信教育課程)の収容定員未充足の是正に努めること。	文学部 心理学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 教育学部 教育学科 (3年次編入学定員)〔定員減〕
私立	広島女学院大学	国際文化学部 国際文化学科	80	広島県広島市	学校法人 YIC学院	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・人間生活学部生活デザイン学科、管理栄養学科、児童教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。	人文学部(廃止) 国際英語学科 日本文化学科 ※令和9年4月学生募集停止 令和9年4月名称変更予定 広島女学院大学 → YIC学院大学 人間生活学部 児童教育学科 → 子ども教育学科
私立	筑紫女学園大学	人文学部 人文学科 心理・共生デザイン学科 教育・社会福祉学科 初等教育・保育専攻 社会福祉専攻	80 110 70 40	福岡県太宰府市	学校法人 筑紫女学園	・特になし。	文学部(廃止) 日本語・日本文学科 英語学科 アジア文化学科 ※令和9年4月学生募集停止 人間科学部(廃止) 人間科学科 心理・社会福祉専攻 初等教育・保育専攻 ※令和9年4月学生募集停止 現代社会学部(廃止) 現代社会学科 ※令和9年4月学生募集停止
計	14校	16学部 19学科					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

2 短期大学の学科の設置 2 校

令和8年4月分

区分	大 学 等 名	学 部 ・ 学 科 等 名	入 学 定 員 (人)	位 置	設 置 者	附 帯 事 項	備 考
私立	湊川短期大学	人間健康教育学科	40	兵庫県三田市	学校法人 湊川相野学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	人間生活学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 幼児教育保育学科【定員減】 (△40) (△10)
私立	松山短期大学	地域マネジメント学科	100	愛媛県松山市	学校法人 松山大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	商科第2部（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 (△100)
計	2 校	2 学科					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	北海道科学大学	情報科学部 経営情報学科	50	北海道札幌市	学校法人 北海道科学大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・保健医療学部診療放射線学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	未来デザイン学部 人間社会学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 (△50)
私立	札幌大谷大学	芸術学部 デザイン学科	70	北海道札幌市	学校法人 札幌大谷学園	・芸術学部美術学科の収容定員超過の是正に努めること。	社会学部（廃止） 地域社会学科 ※令和9年4月学生募集停止 芸術学部 美術学科〔定員減〕 (△20) 令和9年4月名称変更予定 札幌大谷大学 → 札幌芸術大学
私立	日本医療大学	ヒューマンデザイン学部 共生社会デザイン学科（通信教育課程） （3年次編入学定員）	100 100	北海道札幌市	学校法人 日本医療大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・保健医療学部臨床工学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・ヒューマンデザイン学部医療DXマネジメント学科、共生社会デザイン学科の収容定員未充足の是正に努めること。	保健医療学部 臨床工学科〔定員減〕 (△40) 総合福祉学部 ソーシャルワーク学科（通信教育課程）（廃止） （3年次編入学定員）（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 （3年次編入学定員は令和11年4月学生募集停止） (△100) (△100)
私立	石巻専修大学	理工学部 創造工学科	60	宮城県石巻市	学校法人 専修大学	・経営学部経営学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・人間学部人間教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。	理工学部 機械工学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 情報電子工学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 (△40) (△39) 経営学部 情報マネジメント学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 経営学科〔定員減〕 (△45) (△30) 人間学部 人間文化学科〔定員減〕 人間教育学科〔定員減〕 (△10) (△10)

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	杏林大学	外国語学部 日中韓言語文化学科 (3年次編入学定員)	45 4	東京都三鷹市	学校法人 杏林学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・総合政策学部経済経営学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・総合政策学部法律政治学科の収容定員未充足の是正に努めること。	総合政策学部 法律政治学科〔定員減〕 (3年次編入学定員)〔定員減〕 (△30) (△2)
私立	湘南工科大学	工学部 工学科	270	神奈川県藤沢市	学校法人 湘南工科大学	・特になし。	工学部 機械工学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 電気電子工学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 総合デザイン学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 人間環境学科(廃止) ※令和9年4月学生募集停止 情報学部 情報学科〔定員減〕 (△20)
私立	北陸大学	人文社会学部 メディア情報学科 (3年次編入学定員)	60 5	石川県金沢市	学校法人 北陸大学	・経済経営学部経済学科の収容定員未充足の是正に努めること。	国際コミュニケーション学部 国際コミュニケーション学科 (3年次編入学定員)〔定員減〕 心理社会学科〔定員減〕 (△5) (△5) 経済経営学部 経済学科〔定員減〕 (△70) 医療保健学部 医療技術学科〔定員減〕 (△5) 令和9年4月名称変更予定 国際コミュニケーション学部 → 人文社会学部 国際コミュニケーション学部 心理社会学科 → 心理社会デザイン学科

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	人間環境大学	環境科学部 人間・動物行動科学科	40	愛知県岡崎市	学校法人 河原学園	・心理学部犯罪心理学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・環境科学部フィールド生態学科の収容定員超過の是正に努めること。	環境科学部 環境データサイエンス学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 (△40)
私立	名古屋外国語大学	世界教養学部 フランス・ヨーロッパ学科 中国・アジア学科	50 50	愛知県日進市	学校法人 中西学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員の数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。（フランス・ヨーロッパ学科）	外国語学部 フランス語学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 中国語学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 令和9年4月名称変更予定 外国語学部 → 総合英語学部 現代国際学部 → 地球社会学部 現代国際学部 現代英語学科 → 英語キャリア学科 (△50) (△50)
私立	大谷大学	国際学部 京都文化学科	40	京都府京都市	学校法人 真宗大谷学園	・社会学部現代社会学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・文学部真宗学科、仏教学科の収容定員未充足の是正に努めること。	国際学部 国際文化学科〔定員減〕 (△40)
私立	甲南女子大学	国際学部 国際学科	190	兵庫県神戸市	学校法人 甲南女子学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員の数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・心理学部心理学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・社会学部総合社会学科の収容定員超過の是正に努めること。	国際学部 国際英語学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 多文化コミュニケーション学科（廃止） ※令和9年4月学生募集停止 文学部 日本語日本文化学科〔定員減〕 (△5) 令和9年4月名称変更予定 文学部 日本語日本文化学科 → 日本文化学科 (△110) (△80)
私立	吉備国際大学	社会科学部 外国学科	40	岡山県岡山市	学校法人 順正学園	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 ・社会科学部経営社会学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・看護学部看護学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・農学部農業資源生物学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・人間科学部人間科学科の収容定員未充足の是正に努めること。	外国語学部（廃止） 外国学科 ※令和9年4月学生募集停止 (△50)

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	東洋大学大学院	環境イノベーション学研究科 環境イノベーション学専攻 (M) 環境イノベーション学専攻 (D)	20 4	埼玉県川越市	学校法人 東洋大学	・経営学部第2部経営学科の收容定員超過の是正に努めること。	令和9年4月名称変更予定 理工学研究科 機能システム専攻 → 機械工学専攻
私立	日本女子大学大学院	食科学研究科 食科学専攻 (M)	10	東京都文京区	学校法人 日本女子大学	・家政学部児童学科（通信教育課程）の收容定員未充足の是正に努めること。 ・食科学部食科学科（通信教育課程）の收容定員未充足の是正に努めること。	家政学研究科 食物・栄養学専攻 (M)（廃止） (△10) ※令和9年4月学生募集停止 生活経済専攻 (M)〔定員減〕 (△2) 人間社会研究科 教育学専攻 (M)〔定員減〕 (△4) 現代社会論専攻 (M)〔定員減〕 (△4) 人間社会研究科 相関文化論専攻 (D)〔定員減〕 (△1) 理学研究科 物質・生物機能科学専攻 (D)〔定員減〕 (△1)
私立	神奈川大学大学院	総合理工学研究科 理工学専攻 (M) 理工学専攻 (D) 建築学専攻 (M) 建築学専攻 (D)	179 14 30 3	神奈川県横浜市	学校法人 神奈川大学	・特になし。	理学研究科（廃止） 理学専攻 (M) (△59) 理学専攻 (D) (△3) ※令和9年4月学生募集停止 工学研究科（廃止） 工学専攻 (M) (△120) 建築学専攻 (M) (△30) 工学専攻 (D) (△11) 建築学専攻 (D) (△3) ※令和9年4月学生募集停止
私立	中部大学大学院	理工学研究科 数理・物理サイエンス専攻 (M) AIロボティクス専攻 (M) 宇宙航空専攻 (M)	6 12 12	愛知県春日井市	学校法人 中部大学	・工学部機械工学科、情報工学科の收容定員超過の是正に努めること。 ・人文学部心理学科、歴史地理学科、メディア情報社会学科の收容定員超過の是正に努めること。 ・応用生物学部応用生物化学科、環境生物科学科の收容定員超過の是正に努めること。 ・現代教育学部現代教育学科の收容定員超過の是正に努めること。 ・理工学部数理・物理サイエンス学科の收容定員超過の是正に努めること。	工学研究科 創造エネルギー理工学専攻 (M)（廃止） (△6) ※令和9年4月学生募集停止 ロボット理工学専攻 (M)（廃止） (△12) ※令和9年4月学生募集停止 宇宙航空理工学専攻 (M)（廃止） (△12) ※令和9年4月学生募集停止
計	4 校	4 研究科 (M) 7 専攻 (D) 3 専攻					

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
公立	名古屋市立大学大学院	データサイエンス研究科 データサイエンス専攻 (M) データサイエンス専攻 (D)	30 3	愛知県名古屋市	公立大学法人 名古屋市立大学	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。	※修士課程から博士前期課程への変更 医学研究科（廃止） 医科学専攻 (M) (△20) 生体機能・構造医学専攻 (D) (△32) 生体情報・機能制御医学専攻 (D) (△28) 生体防御・総合医学専攻 (D) (△32) 予防・社会医学専攻 (D) (△8) ※令和9年4月学生募集停止 看護学研究科（廃止） 看護学専攻 (M) (△24) 看護学専攻 (D) (△10) ※令和9年4月学生募集停止
公立	広島市立大学大学院	情報科学研究科 情報科学専攻 (M)	100	広島県広島市	公立大学法人 広島市立大学	・特になし。	情報科学研究科 情報工学専攻 (M)（廃止） (△23) 知能工学専攻 (M)（廃止） (△23) システム工学専攻 (M)（廃止） (△23) 医用情報科学専攻 (M)（廃止） (△15) ※令和9年4月学生募集停止 情報科学研究科 情報科学専攻 (D)〔定員減〕 (△16)
私立	東京理科大学大学院	創域理工学研究科 情報理工学専攻 (M) 情報理工学専攻 (D)	100 10	千葉県野田市	学校法人 東京理科大学	・特になし。	創域理工学研究科 情報計算科学専攻 (M)（廃止） (△40) 情報計算科学専攻 (D)（廃止） (△4) 経営システム工学専攻 (M)（廃止） (△30) 経営システム工学専攻 (D)（廃止） (△3) ※令和9年4月学生募集停止
私立	日本福祉大学大学院	社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 (M)	10	愛知県東海市 愛知県名古屋市	学校法人 日本福祉大学	・福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科（通信教育課程）の収容定員超過の是正に努めること。 ・社会福祉学部社会福祉学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・教育・心理学部こども学科、学校教育学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・工学部工学科の収容定員未充足の是正に努めること。 ・二以上の校地において教育を行うことから、学生及び教員の教育研究等に支障のないよう留意すること。また、学生の課外活動等にも配慮すること。	医療・福祉マネジメント研究科 医療・福祉マネジメント専攻 (M)（廃止） (△30) ※令和9年4月学生募集停止

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	大阪経済大学大学院	経営学研究科 経営学専攻 (M) 経営学専攻 (D)	50 2	大阪府大阪市	学校法人 大阪経済大学	・特になし。	※修士課程から博士前期課程への変更
私立	関西学院大学大学院	理工学研究科 建築学専攻 (D)	2	兵庫県三田市	学校法人 関西学院	・特になし。	人間福祉研究科 人間福祉専攻 (D) 【定員減】 (△2) 理工学研究科 化学専攻 (D) 【定員減】 (△3) 生命科学専攻 (D) 【定員減】 (△2) 総合政策研究科 総合政策専攻 (M) 【定員減】 (△20) 総合政策専攻 (D) 【定員減】 (△1) 経営戦略研究科 先端マネジメント専攻 (D) 【定員減】 (△2) 令和9年4月名称変更予定 理工学研究科 物理学専攻 (D) → 物理・宇宙物理学専攻 (D) 環境・応用化学専攻 (D) → 環境応用化学専攻 (D) 生命科学専攻 (D) → 生物科学専攻 (D) 生命医化学専攻 (D) → 生命医科学専攻 (D) 情報科学専攻 (D) → 情報工学専攻 (D) 人間システム工学専攻 (D) → 知能・機械工学専攻 (D)
計	6 校	6 研究科 (M) 5 専攻 (D) 4 専攻					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学等名	学部・学科等名	入学定員(人)	位置	設置者	附帯事項	備考
私立	青山学院大学	統計データサイエンス学環	60	東京都渋谷区	学校法人 青山学院	<ul style="list-style-type: none"> ・文学部フランス文学科、比較芸術学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・経済学部現代経済デザイン学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・国際政治経済学部国際経済学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・理工学部物理科学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・連係協力学部等間の緊密な連係・協力により、横断的な分野に係る教育課程を着実に実施すること。また、当該教育課程の実施により、学部等連係課程実施基本組織はもとより、連係協力学部等における教育研究活動にも支障がないよう留意すること。 	教育人間科学部 教育学科〔定員減〕 心理学科〔定員減〕 (△7) (△3) 経済学部 経済学科〔定員減〕 現代経済デザイン学科〔定員減〕 (△5) (△5) 経営学部 経営学科〔定員減〕 マーケティング学科〔定員減〕 (△30) (△10) 学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する各連係協力学部等の入学定員の内数 教育人間科学部 教育学科 心理学科 経済学部 経済学科 現代経済デザイン学科 経営学部 経営学科 経営マーケティング学科 <7> <3> <5> <5> <30> <10>
私立	東京都市大学	創発デザイン工学環	80	東京都世田谷区	学校法人 五島育英会	<ul style="list-style-type: none"> ・連係協力学部等間の緊密な連係・協力により、横断的な分野に係る教育課程を着実に実施すること。また、当該教育課程の実施により、学部等連係課程実施基本組織はもとより、連係協力学部等における教育研究活動にも支障がないよう留意すること。 	都市生活学部 都市生活学科〔定員減〕 (△10) 人間科学部 人間科学科〔定員減〕 (△30) 学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する各連係協力学部等の入学定員の内数 理工学部 機械工学科 機械システム工学科 電気電子通信工学科 医用工学科 応用化学科 原子力安全工学科 自然科学科 建築都市デザイン学部 建築学科 都市工学科 情報工学部 情報科学科 知能情報工学科 <10> <10> <20> <5> <5> <5> <5> <5> <5> <5> <5>
私立	熊本学園大学	地域未来創造学環	30	熊本県熊本市	学校法人 熊本学園	<ul style="list-style-type: none"> ・経済学部リーガルエコノミクス学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・社会福祉学部第一部ライフ・ウェルネス学科の収容定員超過の是正に努めること。 ・連係協力学部等間の緊密な連係・協力により、横断的な分野に係る教育課程を着実に実施すること。また、当該教育課程の実施により、学部等連係課程実施基本組織はもとより、連係協力学部等における教育研究活動にも支障がないよう留意すること。 	社会福祉学部第二部（廃止） 社会福祉学科 ※令和9年4月学生募集停止 (△60) 学部等連係課程実施基本組織等の入学定員として活用する各連係協力学部等の入学定員の内数 商学部 商学科 経済学部 経済学科 外国語学部 東アジア学科 社会福祉学部第一部 社会福祉学科 <10> <10> <5> <5>
計	3 校	3 組織					

(注)「備考」欄の()書きの数字は、今回の届出に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。